



白亜の学舎

令和5年12月15日発行
山田中学校通信12月号
文責 校長 石場 広規

2学期を終えるにあたって

大変に多忙であった2学期がまもなく終わろうとしています。夏休みが明けてから宿泊訓練、中間・期末考査、夢体験授業、中体連の新人体育大会、山田川クリーンアップ作戦、文化合唱発表会、吹奏楽アンサンブルコンテスト、修学旅行など目まぐるしく時間が過ぎていったことと思います。

中学校にとって2学期は、このように多くの行事等が行われる学期でもあるのですが、さらにはその学年の中心に位置する学期で、上級生の役割を下級生が引き継ぐ大切な節目の時期でもあります。例えば部活動では、今まで後輩を導いてくれた3年生が引退し、2年生が活動の中心になる時期です。また、生徒会活動でも役員選挙が行われ、活動の中心が2年生、1年生に移っていきます。こうした重要な役割を持つ2学期の学校生活では、それぞれの学年で特徴的な姿が見られました。不安な思いを抱えながら入学した1年生も、今ではすっかり中学校生活に慣れてきたようです。2年生は学校の中心学年としての自覚を持ち、すでに学校の代表として活躍できる基盤ができてきました。3年生は今までの学校生活で得られた達成感や自信を基に、進路決定に向けて着実に努力してきたように思います。どの学年の生徒も新しいことに挑戦しながら多忙な2学期を乗り越え、一段とたくましさを増してきました。今後の成長を楽しみにしていきたいと思います。

ご家庭でもぜひ2学期の生活を振り返り、成長した子どもの姿を見つけて、努力の成果を認めていただきたいと思います。そして、新年には生徒はそれぞれ新しい学年の扉を叩き、再び新しい自分を発見するようになると思います。学校と家庭が連携を密にしながら生徒の挑戦を支援してまいりたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。2学期を終えるにあたり、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。新年もどうぞよろしくお願いいたします。

中文連及び環境教育発表等の結果

【吹奏楽部】吹奏楽アンサンブルコンテスト筑豊支部予選 銀賞

【ホテル部】ふくおか水もり自慢 in 遠賀川 サケのふ化についての発表

第5回嘉麻のおくら短歌コンクール

第5回嘉麻のおくら短歌コンクールの中学生部門251首の中から、山田中学校では、金賞・銀賞・努力賞に選ばれました。11月19日の表彰式には参加できませんでしたが、校長室で表彰式を行いました。

【金賞】若者の神社に集う夏祭りきれい音色笛やおはやし(2年 奥園 悠)

【銀賞】ひさしぶり小学校のなつかしさ池の金魚に木のかおり(2年 灰本 修惟)

【努力賞】バイクこぐ息も絶え絶えあと少しかげろうゆれる川土手の道(2年 平塚 琉登)



山田川を美しくする看板標語

12月12日(火)に「山田川を美しくする看板標語」の入選作品(優秀作品)の表彰が本校校長室で行われました。入選作品は以下の5点です。これらの作品は、山田川の川沿いに3年間看板として掲示されます。

○いつまでも きれいに輝く 山田川 (1年1組 岩田 凜)

○ホテルがね 住みつく川を つくろうよ (1年1組 平嶋 月翔)

○輝いて 未来に残る 山田川 (1年2組 木村 蕾華)

○夜にはね よぞらみたいな ホテル道(1年1組 西藤 穂月)

○水面に 紅葉輝く 山田川 (1年2組 大藤 音愛)



「冬のお楽しみ会 in Yamachu」を開催 12月21日17時～「山田中ランチルーム フラント」

PTA主催の「冬のお楽しみ会 in Yamachu」が開催されます。吹奏楽部や生徒・職員・PTAバンドなど披露されます。多くの方のご来場をお待ちしています。